

個人情報流出のお詫びとご報告

令和元年 12 月 6 日

有限会社増田経済研究所
代表取締役 増田 黎子

弊社のお客様に関する情報が社外に漏洩している兆候を把握したため、弊社は、漏洩に関係していると思われる従業員について 2019 年 11 月初め頃に調査しました。弊社は個人情報
が社外に流出した事実はないと 11 月 12 日に公表しましたが、その後に弊社が事実関係を
さらに調査いたしましたところ、お客様に関する個人情報の一部が漏洩していたことが判
明いたしました。

お客様をはじめ、関係者の皆様に多大なるご迷惑、ご心配をおかけする事態となり、誠に申
し訳ございません。深くお詫び申し上げます。

情報流出の対象となったお客様には、個別にお詫びのご連絡をさせて頂き、関係当局に報告
を致しました。

詳細につきましては、下記のとおりです。

記

■経緯

① 弊社の従業員 A は、企業 B の厚意で企業 B 関係者が弊社に対して資料請求をすること
を了承し、資料請求の状況を監視していた。

2019 年 2 月頃、一定期間に複数の資料請求が弊社に届いた際に、企業 B の関係者からの請
求が何件あったかを企業 B へ報告する為、従業員 A は、資料請求をした人の中から 5 名の
氏名、うち 1 名の居住地域、年齢および特長を企業 B に対して伝えた。

② 前記の従業員 A は、前記の企業 B が運営している投資関連事業に弊社に無断で関与し、
2019 年 5 月頃に当該事業で集めた顧客リストの中から、弊社サービスの利用履歴があった
26 名分の弊社での会員種別情報（現会員・元会員・非会員）を企業 B に対して開示した。
また、企業 B から開示されたメールアドレスを弊社の顧客管理システムで検索し、該当し
た 1 名の氏名を企業 B に伝えた。

■漏洩した情報

- ① お客様 5 名分の氏名、うち 1 名に関する居住地域、年齢および特長
- ② 弊社サービスの利用履歴があった 26 名分の会員種別情報、うちお客様 1 名分の氏名

■ 弊社の対応

- ・従業員 A の弊社の顧客管理システムへのアクセス権限をなく奪し、情報通信環境から隔離いたしました。
- ・従業員 A が顧客情報を伝えるために使用していたタブレット端末から、前記の情報が記載されていた部分を削除しました。
- ・個人情報流出の対象となったお客様に、個別にお詫びのご連絡をしました。
- ・個人情報漏洩に関して調査を行い、関係当局へ報告を行いました。

■ 再発防止策

今後、同様の事態が発生しないよう、個人情報管理監督のさらなる強化、従業員への個人情報取扱に関する研修教育の徹底をはかり、再発防止に全力で取り組んでまいります。

以上